

【佐世保若者サポートステーション】

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第2ステージ】

取組年度	令和5年度	
支援対象者	(2) 長期にわたり無業の状態にある方	
目標	第1ステージの結果を踏まえて、就業を希望しながら様々な事情により長期にわたり無業の状態にある方については、本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする	
	KPI項目	目標値
第2ステージ	サポステ等による職場体験等先の確保数 (サポステ長崎との合算)	30件
	職場体験等の実施件数 (サポステ長崎との合算)	16件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (ハローワーク佐世保との意見交換等の実施回数)	4回

【令和5年度取組結果等】

令和5年度のサポステでは、引き続きハローワークとの連携を強化し就職氷河期世代のうち長期無業者の方々それぞれに合った支援を行いました。

ハローワークとの連携で支援したケースで早期就労につながった方も増えてきました。また、壱岐・対馬駐在スタッフが1人体制のため、定期的なケース会議をオンラインで実施し、様々な社会資源の活用等の意見交換を行いました。

壱岐地域においては、駐在スタッフの開拓した職場体験先に職場体験を通して就労に結びつき壱岐地域の就労支援に取り組んでおります。引き続き離島地域においても更に、関係機関と連携して職場体験先の開拓、利用者を増やす施策を講じてまいります。

氷河期世代登録者のグループワーク参加の際は、他の参加者より年齢層の高いことからリーダーシップや自主性を促す環境作りを意識した支援を実施しました。

グループワークでの達成感や成功体験を通して自己肯定感を高め、就労意欲を高める働きかけを実施しました。更に今年度より毎月1回「目標設定シート」を用いた定期面談を実施しました。1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月後の目標設定を行い自分の現状を把握するとともに今後の方向性を可視化させ共有することで段階的な就労支援に取り組みました。

関係機関との連携について

80・50世代の親世代を抱えた就職氷河期世代の方に対してハローワーク江迎および佐々町包括支援センターと連携して支援の役割分担を実施し包括的な支援を継続的に実施しています。

就労に向けて道筋を付け方向性を示す流れを作りました。サポステでは、ハローワークとともに就労につなげる役割と当事者とのパイプ役を行いました。

西海市においては、ハローワーク西海、西海市社会福祉協議会と連携して就職氷河期世代の高齢の親世代を抱えている当事者の就労の支援（定着支援を含む）を継続的に実施しています。

引き続き、行政機関、様々な社会資源と連携して地域に根付いた支援を実施してまいります。

- ・巡回相談会実施状況
- ・佐世保地域 江迎町 12回 川棚町 12回 波佐見町 4回 (3ヵ月毎/1回) 西海市 12回
- ・壱岐対馬地域 壱岐市 22回 対馬市 20回

KPI項目	実績累計	進捗率
サポステ等による職場体験等先の確保数 (サポステ長崎との合算)	79件	263.3%
職場体験等の実施件数 (サポステ長崎との合算)	53件	331.3%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (ハローワーク佐世保との意見交換等の実施回数)	4回	100.0%

※令和5年度末時点の実績

【令和6年度取組方針等】

引き続き、ハローワークと連携し行政機関、様々な社会資源と連携して地域に根付いた支援を実施してまいります。不安定な就労状態にある方、社会参加に向けた支援を必要とする方に対しては、当事者のニーズを把握し適切に関係機関と連携していく所存でございます。

対馬地域においては、ハローワーク対馬、対馬振興局 島づくり課、対馬市等関係機関と連携して情報共有しながら地域に根付いた支援を実施していく所存です。